

# 道写協

## 北海道写真協会

事務局 ■札幌市中央区大通西3丁目6道新文化事業社内  
011-2105735(直通) 011-2073939(FAX)  
<http://www.dosyakyou.org/>

第124号

### 応募点数過去を上回り5700点越え

### 第61回写真道展審査会報告

#### ■第61回写真道展

第61回写真道展、第32回学生写真道展の審査会が3月1日、2日の両日北海道新聞本社におこなわれ、中野潤子氏を審査委員長に、写真道展審査会員のほか招聘審査員2名を加えた27名で厳正に進められました。今回、学生写真道展への応募者が409名、作品数1033点、本展への応募者は道写協会員191名、一般270名、応募点数5703点にのぼりました。近年の公募の取り組みが功を奏し、学生展では応募者が400名を超え、本展では応募点数が5703点と、いずれも過去最高となりました。本展では応募者が足踏み状態にありながら応募点数が過去最高となりましたが、手軽なインクジェットプリンターの高度化と普及・拡大が一因になっていることをうかがわれます。



審査風景

激を受けながら第1次、第2次、審査を経て174点に絞られ、第3次審査で入選以上の60点が決まりました。その中から第32回学生展の審査委員長斉藤ただし氏により、増田葵さん(旭川商業高)の「先生の卒業」が北海道知事賞に選ばれ、8点の入賞作品を選考して審査を終了しました。

#### ■整然と進行した厳正な審査

午後から本展の第1部(自由)第2部(観光・産業)第3部(ネイチャーフォト)1次・2次審査が行われ、午後5時から武藤省吾写真協会会長を選考委員長に、11名の選考委員で会友奨励賞の選考が行われ、57点の作品の中から会友奨励賞は秋山寿子さん(札幌)の「湖面に彩り」に決まりました。準奨励賞には馬場和美さん(旭川)田中明子さん(岩見沢)の作品が選考され一日目の審査を終了しました。

二日目は写真家の岸本日出雄氏、野呂希一氏を迎えての審査です。前日の審査に続いて各部の第3次審査を行い、類似作品、作品の重複の調整後第4次審査を行い、入選以上となる総数270点の作品が決まりました。

さらに第5次第6次審査を経て、全審査員の記名投票により入賞作品が絞り込まれ、全審査員が見守る中、第1部久留嶋誠悦さん(苫小牧)、第2部岡部静枝さん(江別)、第3部武田礼子さん(札幌)の各大臣賞を前に、中野審査委員長が久留嶋誠悦さんの「祝の日」を第61回写真道展大賞に選び「古き良き日本の情景が表現されている」との評で、審査員一同から拍手の中、全審査を終了しました。

二日間にわたり審査にご尽力いただいた審査員、関係者各位に心から感謝申し上げます。

写真道展実行委員長 山下 智(記)

## 心に残る旅がある

心の印画紙に焼き付けたい旅があります。  
旅の出会いはフォトジェニック。  
カメラ片手に出かけてみませんか。

◆お問い合わせ・お申し込みは

TEL(011)241-6401

ホームページ <http://www.doshinkanko.com/>

営業時間

月～金曜日 9:30～18:00  
土曜日 9:30～12:00

日曜日・祝日は休業

旅行企画・実施  
安心と信頼の

# 道新観光

〒060-0042 札幌市中央区大通西3丁目道新ビル北一条館1階 道新プラザ内

# 驚きと喜びと！

## 第61回写真道展



### 写真道展大賞

苫小牧支部

久留嶋誠悦

### 喜びのおすそわけ

夢のような大きな賞を頂き、大変光栄なことに感じています。これもひとえに、撮影先で会う仲間の助言や自由に撮影に行かせてくれる妻のおかげだと感謝しています。

受賞作は江差町の「いにしえ夢街道」という町おこしのイベントで行われた結婚式を撮影したものです。



第61回写真道展大賞・文部科学大臣賞 「祝の日」

### 沿道の皆さんに祝福を受けながら姥神神社まで行列を行い(お嫁さんは人力車)、神社で三々九度の杯、指輪の交換を終え、祝福の皆さんにお礼の餅まきをした時の一枚です。

二人の幸せの姿、喜びの姿を表現できればと思いついた一枚です。

今回は多分に運もあつたと思います。

今後はこの賞におごることなく自分にプレッシャーをかけ、作品を見た人に感動を与えるなど、心に残るような写真を撮ってきたいとおもいます。



### 会友奨励賞

札幌支部 会友

秋山寿子

### 自然との偶然の出会い

奨励賞を受賞できとても嬉しく思っております。思いがけないことに驚いております。

作品は岸辺の湖面が一面常緑樹の花粉で黄色くなつていて、押し寄せる波で刻々変わる湖面の様子が面白く、夢中になって撮影しました。晴れた日は花粉が遠くまで飛ぶそうです。自然との偶然の出会いです。

道新教室に入れていただいて20年程になります。



第61回写真道展 会友奨励賞 「湖面に彩り」

被写体はネイチャーが多いですが特にこだわりはありません。これからもいろいろな出会いを大切に撮影していきたいと思えます。



### 初応募入賞

札幌支部

安田敏彦

### 水中から見上げる積丹ブルー

驚きと共に大変感激しています。毎年道展の入賞作品が道新に掲載され、いつかは私も作品が載つたらとの思いでした。

一部三席に選ばれた作品は、ダイビング仲間で行く積丹で、従来はマクロ撮影ばかりでしたが、水中から見上げる美しい積丹ブルーを撮りたいと思いダイバーが潜り始める場面

を撮った一枚です。

写真を始めたきっかけは、ダイビングを始めた頃魚を見ても名前がわからず、撮って調べるための図鑑写真でした。

昨年から写真も趣味の一つとして写真サークルと道写協に入会しました。水中に限らず陸上の写真にも感性を磨き、楽しみながら写真が続けたいと思います。



### 3部門入賞入選

道北支部

千葉逸子

### 大好きな羊の写真で受賞

3部門の入賞・入選の通知を頂き、唯々驚き信じられない気持ちでした。

何度も見直してようやく嬉しさがこみ上げて来た次第です。日頃ご指導下さる支部の大先輩の先生方に深く感謝致しております。

2部3席に選ばれた作品は、土別市の綿羊牧場に行ったときのもので、羊が小屋に戻るのに走り出した時で、先頭から最後尾の羊まで画面に全部が収まったのが2コマで、その内の1枚でした。広々とした牧場で草を食む羊の光景は大好きで、その綿羊牧場の作品が選ばれたことにも感激しています。これからも支部長さんの Motto でもある、明るく楽しく仲良くそして長く、撮り続けたいと思っております。

# ▲ 支部探訪―恵庭

支部長 西澤 實

## ■ 創設のころ

恵庭市文化協会が昭和48年に設立され、市内のいくつかの写真の小グループが参加し写真連盟として加わりました。

その中のグループに道写協恵庭支部(支部長 故豊島 務氏)がありました。当時の名簿等は残っていません。昭和53年に写真連盟を一本化して恵庭写真協会となりましたが道写協恵庭支部は存続しました。

月例等の指導はかつて及川清治郎氏、橋本博氏に指導を頂き、現在は加賀谷重雄氏の指導を受けております。

会員は会友3名(西澤・村井・五東)と女性2名を含む16名です。写真道展は今年8名もの会員が入賞・入選に輝きました。現在、全



恵庭市民会館での月例会

ての活動を恵庭写真協会(25名・支部会員15名含む)と合同で行っています。

## ■ 支部の活動

月例会は毎月(1・8・10を除く)、恵庭市民会館で行い、加賀谷先生の指導・審査は年2回でその他はお互いの作品を互選する形で行っています。

順位と得点をつけ年度賞を決めますので作品作りの励みになっていくと思います。

写真展は独自で開催する新春会員展、恵写展、他に文化祭、花とくらし展、石狩管内郷土芸術祭等への出展がありいずれもA3ノビのサイズで展示しています。

撮影旅行は春と秋の2回、日帰りで撮影時間を考慮して近郊を選んでいきます。最近では山動物園、歴史と運河の小樽等を訪れました。

また、春の写真道展の受賞者のお祝いを兼ねた懇親会、12月の忘年会も多くの方の出席で賑やかに写真談義に花を咲かせ親睦を深めています。

## ■ 道史写真展の開催

昭和60年に大型写真の公募展として近郊の支部や愛好者を対象に道史写真展を開催しました。今年30回を迎えます。

例年審査員は加賀谷重雄氏に依頼し、公開審査をしており、写真技術の向上と愛好者の大きな交流の場となっています。第13回から



平成25年度 秋の撮影旅行 小樽運河 平成25年10月20日(日)  
昨年の撮影旅行は小樽

サッポロビール北海道工場の後援を頂き賞品及び展示会場の提供を頂いています。

## ■ これからの支部

一時激減した会員数はかなり増加しましたが高齢者が多く、若い人の入会が望まれます。新しい感覚、独創的な作品作りを目指し、写真道展を大きな目標とし切磋琢磨し、かつ融和しながらの活動で恵庭支部の発展を願うものです。

(事務局 記)

## 若い感性をたたえて 学生写真道展表彰式

3月21日(祝)、札幌市民ホール第一会議室で第32回学生写真道展表彰式が行われました。

全道の高校・専門学校・大学などから応募者409名・応募総数1033点の作品が寄せられ、その中からフレッシュな感性と力強い表現力、若者ならではの作画など力作60点が厳選され入賞・入選を果しました。

なごり雪が降りしきるこの日、学生達29名、父兄・先生・友人など同伴者37名が参列し、知事賞をはじめ各賞が贈られ、それぞれ喜びを新たにしました。

作品はプロジェクターで投影され、斎藤ただし審査委員長による選評なども行われました。また、力作揃いの作品展は道新ぎやらりーで3月20日から25日まで開催されました。

来季へ向けて新鮮で学生らしい若さにあふれる視点からの作品応募を期待して表彰式を終えました。  
(道展実行委 宮川)



3/21 学生道展表彰式

**第61回写真道展作品集**

- 入賞、入選全作品掲載
- 審査委員長、招聘審査員、審査会員、会友 各作品

**¥3,000**

支部例会成績

札幌 支部長 山本隆晟

▽12月例会(20日) 森哲審査会員選考)
①今明美②難波江③水嶋和子④砂澤一彦⑤城伊志勝⑥藤原富二夫⑦袋田祥健⑧水谷芳雄⑨裏征子⑩香取征子
▽1月例会(17日) 山下智審査会員選考)
①木全正樹②今明美③安田敏彦④奈良美弥子⑤砂澤一彦⑥山形典夫⑦三橋和雄⑧袋田祥健⑨松本雅彦⑩爰川浩

▽3月例会(14日) 阿部悦子審査会員選考)
①今明美②香取征子③難波江④武田礼子⑤荻田貞子⑥藤田万理子⑦城伊志勝⑧大久保真⑨山本隆晟⑩木全正樹

旭川 支部長 馬場和美

▽1月例会(16日) 志賀芳彦・福田光男審査会員選考)
(特選)①小山満②伊藤勝利③白鳥敏昭④佐藤繁雅(入選)白鳥敏昭 田中昭一 伊藤勝利
三本芳男 細川貞子 早坂藤男

▽2月例会(6日) 田村健太郎審査会員選考)
(特選)①白鳥敏昭②早坂藤男③宮崎章子④小山満⑤三本芳男(入選)田中昭一 伊藤勝利 池田政入 三本芳男 白鳥敏昭
▽3月例会(13日) 福田光男審査会員選考)
(特選)①④白鳥敏昭②田中昭③佐藤繁雅⑤吉田祥子(入選)吉田祥子 浦島寛 宮崎章子 伊藤勝利 菅原清弘 小山満

岩見沢 支部長 尾崎和男

▽11月例会(13日) 審査互選)
①木村克巳②③友広茂夫④⑥鈴木佳夫④水上孝子

▽1月例会(15日) 審査互選)
①②木村克巳③松田市郎③広田広一③⑥鈴木佳夫

三笠 支部長 伊藤修身

▽1月例会(31日) 審査互選)
①④金武紀雄②石橋昭次郎②古平文男⑤川原民也⑥⑦高橋英昭
▽25年度 年度賞
①古平文男②金武紀雄③伊藤修身④石橋昭次郎⑤川原民也⑥高橋英昭⑦谷内純哉⑧上田進⑨当銀敏人

釧路 支部長 浅海信一

▽12月例会(12日) 高橋和幸審査会員選考)
①松坂正彦
②林田定昭
③中川ミエ子
④北構善二郎
⑤松本紀幸
⑥浅海信一
▽1月例会(16日) 片村洋市審査会員選考)
①北野宏幸
②どこへ向かう②殿名昇
③林田定昭
④内海大輔
⑤浅海信一⑥水谷博之



1月例会 1位「どこへ向かう」(カラー) 北野宏幸

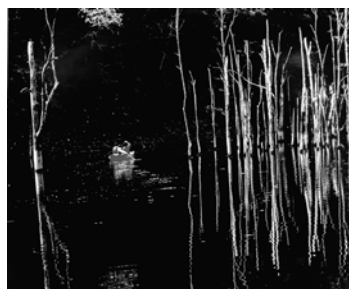


3月例会 1位「鈴なりのカメラマン」(カラー) 浅海信一

▽3月例会(13日) 佐藤武治審査会員選考)
①浅海信一「鈴なりのカメラマン」②林田定昭③殿名昇④大里清志⑤内海大輔⑥水谷博之

小樽 支部長 川原静雄

▽1月例会(8日) 嶋田洋子審査会員選考)
①嵯峨秋雄「探検」②高橋省三③鹿戸芳之④小泉和子⑤白石純⑥松居秀昭⑦藤田哲⑧成沢克朗
▽3月例会(5日) 増田輝敏審査会員選考)
①小泉和子「かえり道」②高橋省三③鹿戸芳之④嵯峨秋雄⑤藤田哲⑥成沢克朗⑦白石純⑧松居秀昭



1月例会 1位「探検」(カラー) 嵯峨秋雄



3月例会 1位「かえり道」(カラー) 小泉和子

恵庭 支部長 西澤 實

▽12月例会(7日) 審査互選)
②吉村剛③加藤憲秋⑤五東建夫⑤佐野ミヨ⑤吉村登美子⑧工藤徹也⑧小板橋勝⑧高橋奥之助⑧村井正人
▽2月例会(1日) 審査互選)
①佐野ミヨ②加藤憲秋④目黒健⑤吉村登美子⑥吉村剛⑦西澤實

▽3月例会(1日) 審査互選)
①佐野ミヨ①村井正人③五東建夫⑤西澤實⑨吉村剛⑩高橋奥之助

室蘭 支部長 佐々木 昇

▽1月例会(22日) 審査互選 選評:浪岡和雄・中西勉審査会員)
①森美津雄②田村謙次③島海政史③工藤司郎③三浦和希(入選)森美津雄 田村謙次 工藤司郎 島海政史 長澤剛 山田しげき 高木妙子

余市 支部長 金子勝彦

▽2月例会(2日) 審査互選)
①②石岡誠三③⑤丹野光雄⑥藤田聡子⑦青木延広⑧谷橋誠子⑨金子勝彦⑨二戸弘利
▽3月例会(16日) 審査互選)
①③丹野光雄②②谷橋準一②③石岡誠三②④藤田聡子③③谷橋誠子

留萌 支部長 崎出恒夫

▽12月例会(8日) 審査互選)
①高山良太②③川上正巳④澤岡政江⑤畑忠幸
▽1月例会(19日) 審査互選)
①③川上正巳②③加藤美佳②畑忠幸
▽2月例会(16日) 審査互選)
①③高山良太②川上正巳④⑤畑忠幸
▽3月例会(9日) 審査互選)
①④川上正巳②松葉師正③畑忠幸④澤岡政江

栗山 支部長 黒田幸則

▽1月例会(17日) 山岸幸雄審査会員選考)
①②黒田幸則③中島武士③齋藤優子(入選)中島武士 高橋勝雄 齋藤優子 黒田幸則

編集後記 第61回写真道展に入賞、入選された皆様おめでとうございます。写真展開催の予定の方は、お早めに原稿をお寄せ下さるようお願いいたします。 森田